

2023年10月14日—令和5年度第6回 グラム日本人学校 定例理事会議事録

時間： 午後2時～午後4時30分

場所： 日本人学校会議室

出席者： 権田、時任、井手、小形、木村、渡辺（た）、伊藤、井上、スミス、

（オンライン参加）許、武石、プルモネス

欠席者： 二宮、プール、渡辺（奈々）、今津、

議長： 時任

記録： 渡辺（た）

定数確認： 理事の全員参加により本会議は正式に開催されることが確認された。

議題：

1 報告事項

1.1 各部報告への質疑応答 別紙のとおり

1.2. DPHSS、台風復旧進捗状況（許理事）

- 1) DPHSS 対応に関して、残る主要なタスクはシンク・シャワーの設置と倉庫の電灯である旨、報告があった。シンク・シャワーに関してはプール理事とも相談の上、代替案の申請作業を進める予定。
- 2) 台風による被害補償については FEMA との協議が進んでいることが報告された。また FEMA への申請のために台風被害を受けた個所の写真提供の依頼があった。

1.3. 月次会計報告（井上理事）

- 1) 井上理事より9月までの会計報告がされた。

1.4. 日本人会教育部主催、5k2K マラソンイベントについて（時任理事）

- 1) 学校寄付を目的に5k2Kを計画する旨が共有された。
- 2) 島外の卒業生の参加などを鑑みると、春休みのある3月ごろの実施を検討したいとの提案あるも、3月は派遣先生の交代時期でもあり、学校側に余裕がないことなどが理由で、開催時期は2月の天皇誕生日の連休となる週末とすることが共有された。
- 3) 今後詳細日時、開催場所、企画内容を詰めることとなった。

1.5. セントジョーンズ校見学について（時任理事）

- 1) 時任理事より10月23日、24日にセントジョーンズ校の授業見学が開催されること、また両日午後3時から日本人学校先生との情報交換ミーティングが用意されていることが共有された。

2. その他討議事項

2.1 各部門における最優先事項に関する進捗状況

- 1) 会計・経理部門（担当：渡辺理事 井上理事）
渡辺理事より以下の取り組みについて報告があった。

- ① 予算の月次管理
- ② ゼロベースからの2024年度予算の作成。年度内の承認を目指す。

2) 人事部門 (担当: 時任理事、伊藤理事)

- ① 時任理事より人事評価制度の改定方針について説明があった。
- ② 渡辺理事より教員の評価制度の策定については、各校長、園長と協議しながら進めることが共有された。

3) 全日制 (担当: 井手校長・木村理事)

木村理事より複式学級の検討状況について説明があった。

以下の3点について共有された。

- ① 現時点で、来年度派遣される教員の数が決定していないため、複式学級は万が一教員数が不足した場合の検討であること。いずれにせよ、準備を進めておくことが重要。
- ② 児童・生徒のことを鑑みると、出来るだけ複式学級は避けたい
- ③ 財務観点より、現地採用教員（日本からの呼び寄せ）の新規雇用はできない。

4) 補習校 (担当: 小形校長・許理事)

現在、学校に関するニーズ調査のアンケートを実施中であることが共有された。

5) 幼稚部 (担当: プルモネス園長・時任)

時任理事より、JOESからの短期幼稚部実習の提案について説明があった。今後実施する方向で進めることが了承された。

6) Federal Grant (時任理事)

- ① 6万ドル相当の遊具設置に関する認可が下りた旨、報告があった。
- ② 渡辺理事より大変良いことであるが以下の点について学校経営として反省すべきと共有された。

- ・本申請について、教員（当時）に任せてしまっており、理事会において事前に内容を把握していなかった。
- ・グアム政府の私立学校に対する補助制度について能動的な情報収集ができていない。
- ・他私立校は、本補助手続きに関する重要会議には学長、校長が出席している。本校はボランティアの理事のみが出席している。以前は、担当教員のみ出席であった。学校全体のことを考え、中長期の視点で、本学として何が不足していて、何が必要なのかを理事会で検討すべき。経営体制が脆弱である。

スミス先生より、グアム日本人学校は日本政府支援の在外教育施設であり、日本政府の税金を利用していることもあり、以前は、グアム政府に支援を求めていなかったが、今後はFederalの支援を得ているが、対応が変わったのか、との質問。

時任理事より、数年前にAmy先生が、これらのFederal支援を活用すべきということで、申請を始めた。グアム日本人学校は、グアムの私立学校であり、同Grantの支援対象であることは確認済み。Federalレベルで毎年10万ドル、それ以上の支援を頂けるとのこと。Federal Grantに関してきちんと勉強して、活用すべきであった。GDOEには日本人学校のサポート職員もいるので、今後は、中長期の視点から、Federal Grantを活用していきたい。

武石理事より、以前は10万ドル規模の遊具施設の資金援助と聞いたが、減額したのか？との質。

時任理事より、今回は6万ドルとのこと。但し、建設費は含まないなど、細かい規定があるので、出来るだけ手持ちの抛出を防ぐ形で、どのようなものを購入するのが良いのか、検討して、次回理事会にて承認を頂きたい。尚、これらの資金は来年6月までに使い切らないといけない。また、来年3月には来年度のFederal Grantの申請を行う必要がある。

3. 11月予定

3.1 伊藤敏江さんによる月例トレーニング 10月29日(日) 14時(11月はなし)

3.2 11月理事会 11月11日(土) 14時

3.3 第42回秋祭り 11月18日(土)

(了)